

2022年10月27日

報道関係者各位

社会・環境における課題解決を図りながら経済的な利益を目指す
「インパクト投資」の認知度 7.1%、関心度 17.7%
公的年金、企業年金、生保によるインパクト投資への肯定度 20%程度あり

一般財団法人社会変革推進財団（理事長：大野修一 所在：東京都港区、以下 SIIF）は、社会や環境における課題の解決を図りながら経済的な利益を目指す「インパクト投資」の認知度・関心度における 2022 年度調査結果を公開いたしました。

2022 年度の調査結果では、インパクト投資の認知度は全体の 7.1%。前年度の調査の 6.6%から 0.5 ポイント増加し、初めて 7%台を超えました。投資経験のある 20 代、30 代の層におけるインパクト投資の認知度が高く、特に 20 代男性においては、約 3 割の認知度がありました。投資意欲を測るインパクト投資の関心度においては、昨年度から 0.5 ポイント増加し、全体の 17.7%となりました。また、インパクト投資に関心ある人が「投じてよい」と考える投資金額については、「50 万円以上」が例年通り約 3 割。潜在顧客層に関心のあるインパクト投資における社会・環境課題のテーマを聞いたところ、再生可能エネルギー、環境、医療、介護と例年通りの結果となりました。

今回の調査では、新たな設問「インパクト投資を行うことに関心があるのはなぜか？」に対し、「インパクト投資を通じて社会課題の解決に貢献できそうだから」（8.7%）と一定割合の回答がありました。一方で、「投資リターンが期待できそうだから」という選択肢には 20 代、30 代の肯定的な回答の割合が約 20%と最も高く、多くの金融機関がインパクト投資に参入する中で、インパクト投資が経済的なリターンも同時に追求するものであると若年層にも認識され始めていると捉えています。

<本調査結果のサマリー>

【投資経験者】

- ・ 投資経験者は 46.0%と、昨年度から 1.6%減少し、過去 4 か年において、半数を下回る結果となっている。
(2022 年度 46.0% / 2021 年度 47.6% / 2020 年度 45.2% / 2019 年年度 44.8%)

【インパクト投資の認知度】

- ・ インパクト投資の意味を多少なりとも知る 認知度は 7.1%。初めて 7.0%台に突入した。
(2022 年度 7.1% / 2021 年度 6.6% / 2020 年度 6.1% / 2019 年度 6.8%)
- ・ 世代別では、投資経験のある 20 代、30 代の認知度が約 3 割と高い。

【潜在顧客層】

- ・ インパクト投資を実際に行ってみることに 17.7% の消費者が関心を持つ。
- ・ これは認知度(7.1%)より高いため、社会・環境課題解決の機会があれば活用してみたい層が一定規模いることが判明。

【お問い合わせ先】

社会変革推進財団 広報担当 山本 yamamoto.shiho@siif.or.jp / 070 7514 7634

- ・ 認知度と同様、投資経験の有無がインパクト投資実施への関心度を大きく左右する。
- ・ また認知度同様、20代、30代でインパクト投資実施への関心度が高い。

【潜在顧客層が関心を持つ投資分野】

- ・ 「投資によって社会・環境課題解決を支援したい」と考える分野は、例年通り、再生可能エネルギー、環境、医療、介護。
- ・ 20代、30代は性別にかかわらず子育て分野への関心が高く、20代、30代の男性はインフラや都市開発への関心が高い。

【機関投資家がインパクト投資を行うことへの肯定度】

- ・ 公的年金、企業年金、生保がインパクト投資を行うことに対しては、インパクト投資関心度と同程度の約20%が肯定的に捉えている。

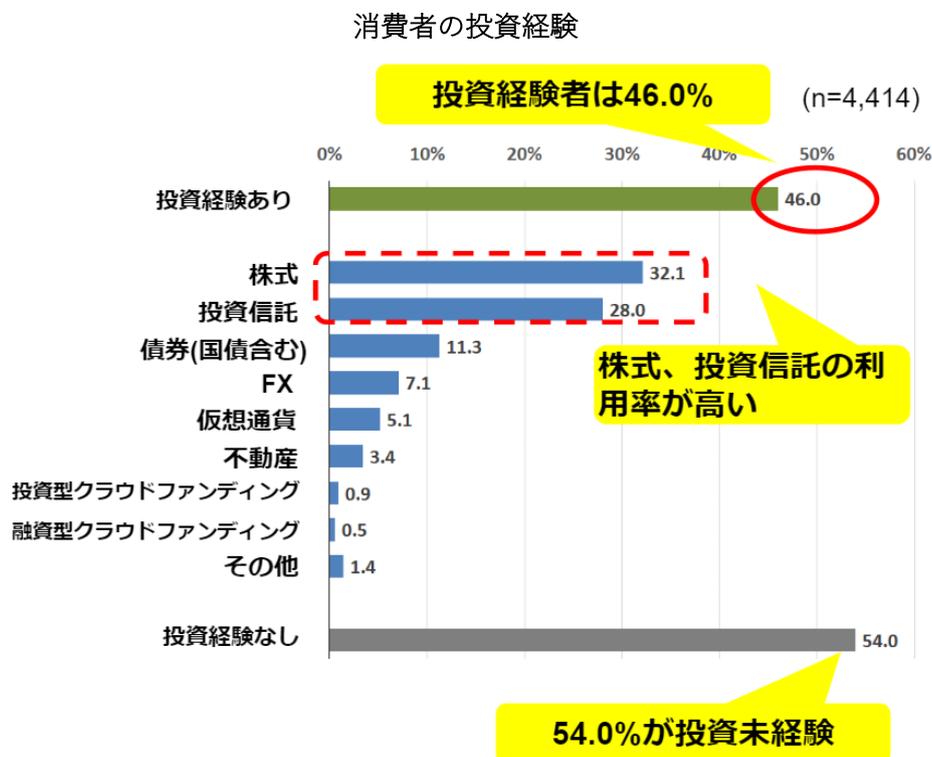
【インパクト投資商品を扱う金融機関への選好度】

- ・ 「インパクト投資商品を扱う金融機関との取引を新たに開始（または拡大）する意向があるか」の設問に対しては、男女問わず、若年層ほど肯定的な回答をした割合が高い。

【マーケティングインサイト】

- ・ ターゲットセグメントとしては、投資経験ある20代及び30代、加えて個人金融資産を多く有する60歳以上の世代が有望。
- ・ 商品の訴求ポイントとしては、社会貢献性が幅広い世代に有効なテーマ。
- ・ 投資リターンを重視する20代、30代には、他投資商品と遜色ないリターンを訴求することが効果的。

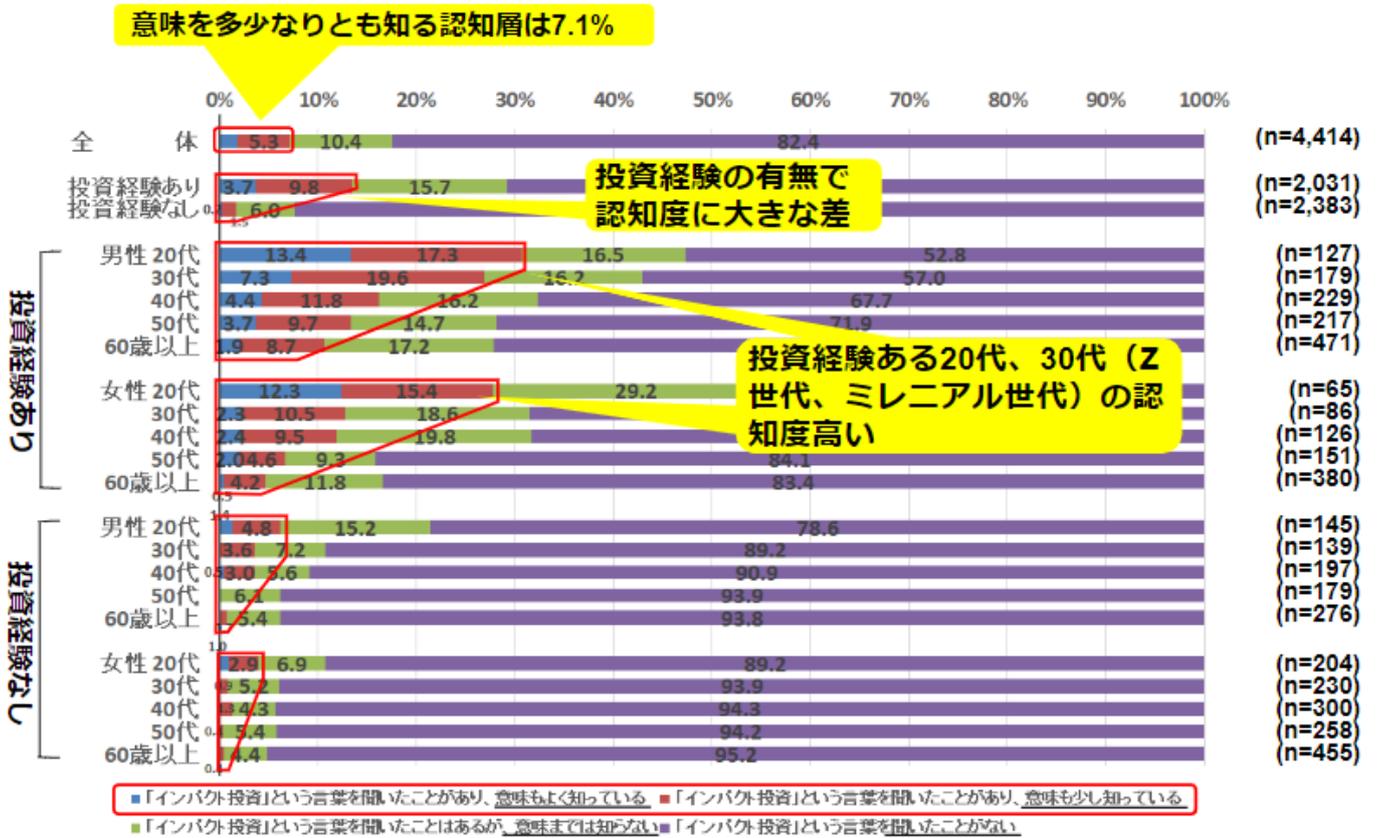
<グラフ集>



【お問い合わせ先】

社会変革推進財団 広報担当 山本 yamamoto.shiho@siif.or.jp / 070 7514 7634

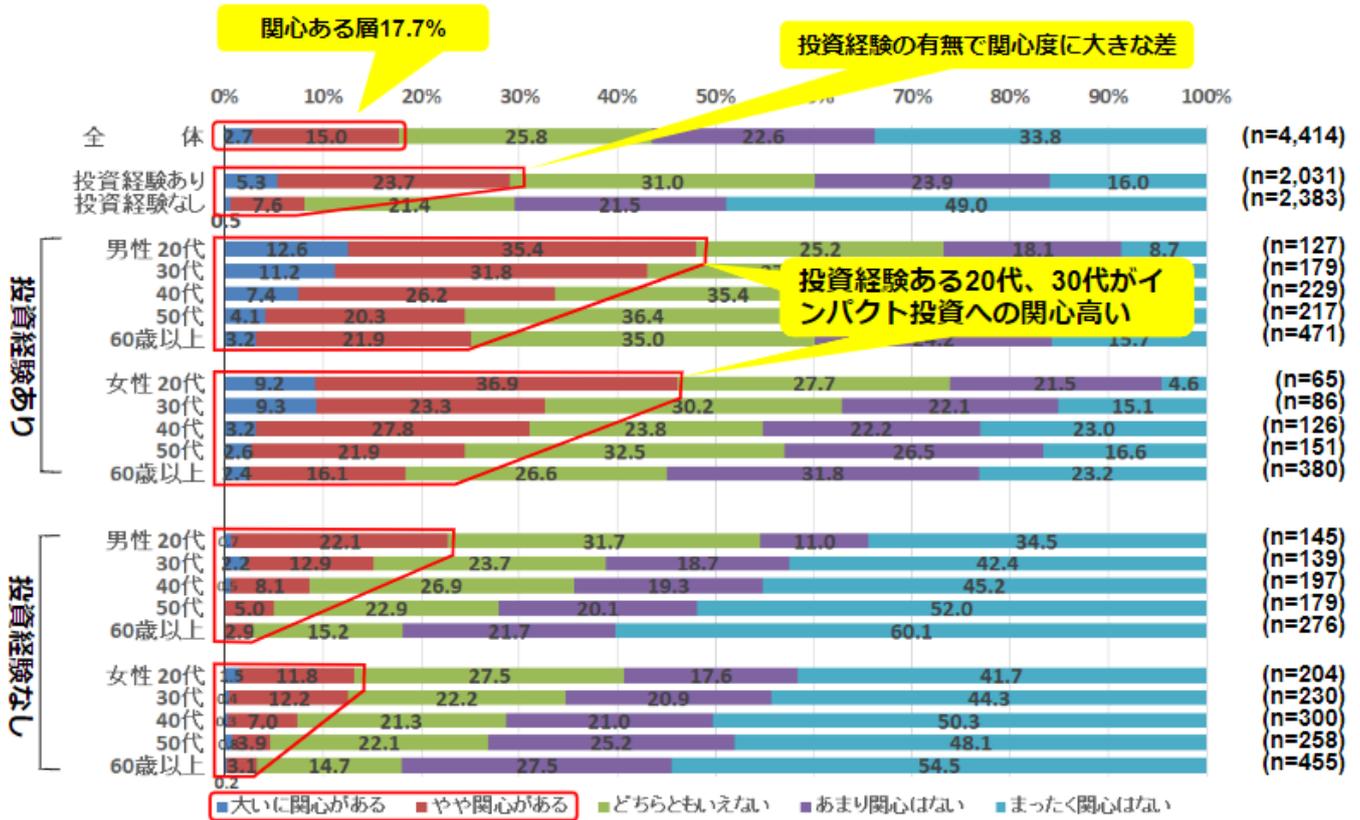
インパクト投資の認知度 -- 投資経験、性別、年齢帯別クロス



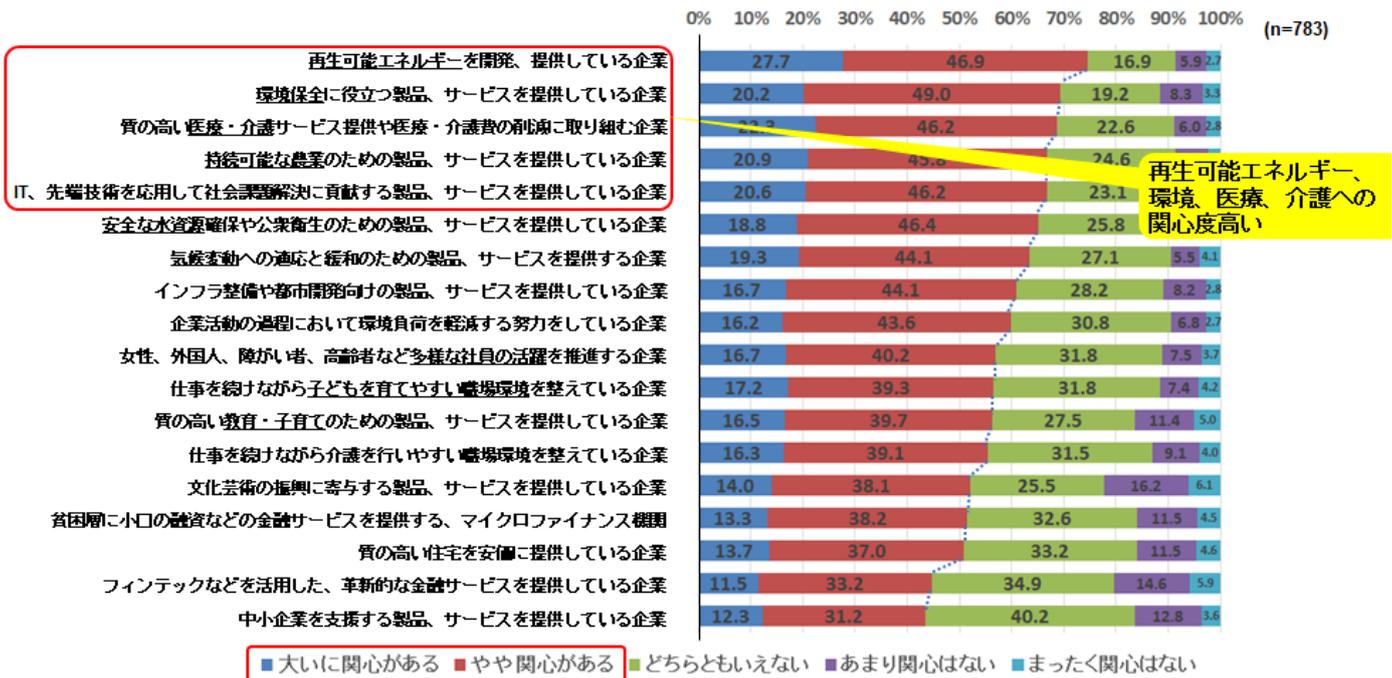
インパクト投資実施への関心度 - 投資経験・世代別クロス

【お問い合わせ先】

社会変革推進財団 広報担当 山本 yamamoto.shiho@siif.or.jp / 070 7514 7634



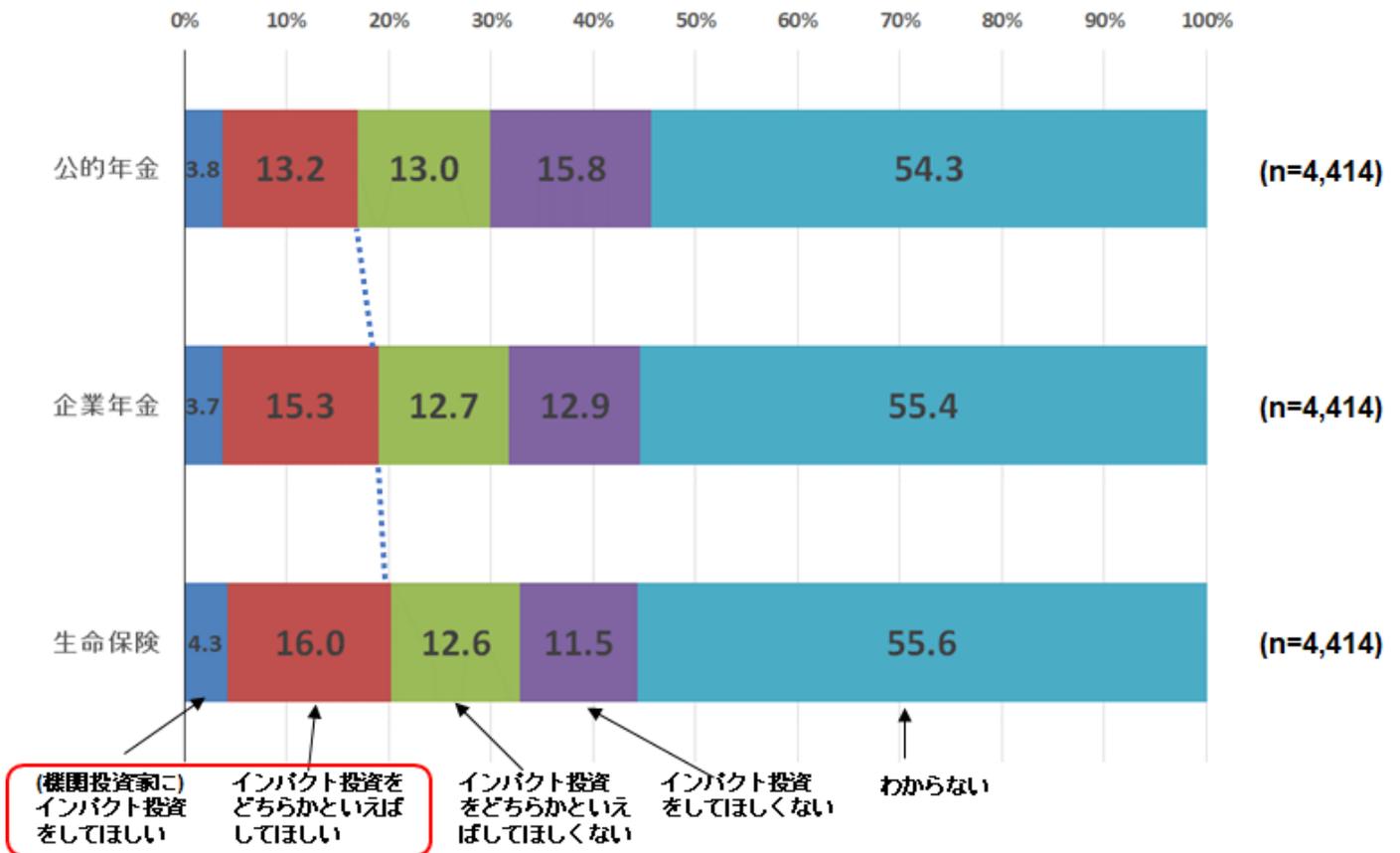
潜在顧客層が社会課題解決のため投資したい企業のタイプ



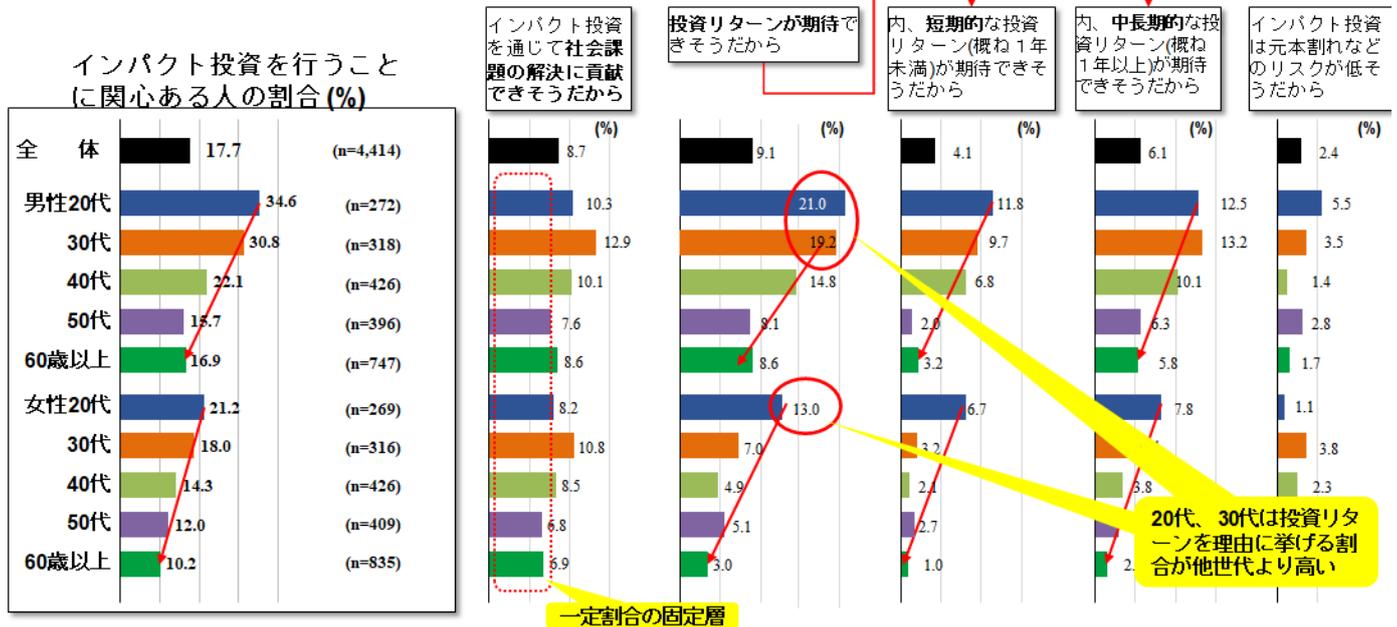
機関投資家がインパクト投資を行うことへの消費者の肯定度

【お問い合わせ先】

社会変革推進財団 広報担当 山本 yamamoto.shiho@siif.or.jp / 070 7514 7634



インパクト投資を行うことに関心ある理由(複数回答) – 性別・世代別クロス



本調査全編は [こちら](#)

社会変革推進財団 (SIIF) について

社会課題の解決と多様な価値創造が自律的・持続的に起こる社会を目指し、自助・公助・共助の枠組みを超え

【お問い合わせ先】

社会変革推進財団 広報担当 山本 yamamoto.shiho@siif.or.jp / 070 7514 7634

た社会的・経済的資源循環のエコシステムの実現を目指します。ソーシャル・インパクト・ボンドをはじめとするインパクト投資のモデル開発や実践、普及のための環境整備、調査研究・政策提言に取り組んでいます。SIIF は日本財団から助成を受けこれらの活動を行っています。

【お問い合わせ先】

社会変革推進財団 広報担当 山本 yamamoto.shiho@siif.or.jp / 070 7514 7634